

コミュニケーション力の向上を 目指した授業づくり ～単元構成の工夫～

2024.11.16

梨本 沙也加

新潟市立味方小学校 知的障がい特別支援学級担任

発表内容

01 実践の背景

02 実践の内容

03 実践の結果

04 考察



01

本実践の背景

本実践の背景

知的障害の子どもたちの特性

★認知的機能の弱さからくる困難

- ・ 問題解決
- ・ 抽象的な概念の理解
- ・ 複雑な指示の理解

★社会的適応の課題

- ・ 対人関係の理解
- ・ 社会的なルールを守ること
- ・ 対人コミュニケーション

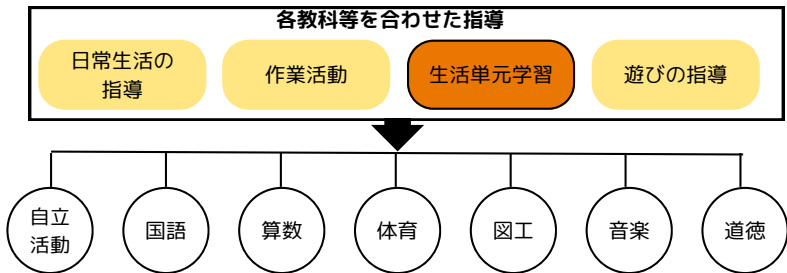
★生活スキルの弱さ

- ・ 日常生活の自立に必要なスキルの取得



「生活単元学習」とは？

「児童生徒が生活上の目標を達成したり、課題を解決したりするために、一連の活動を組織的に経験することによって、自立的な生活に必要な事柄を実際的・総合的に学習するものである」（特別支援学校学習指導要領 総則より）



本実践の背景

地域の環境

【新潟市南区味方】

- ・お年寄りが多く、子どもたちの様子を普段からよく見てくださっている
- ・小学校の近くに老人デイサービスセンターがある



身近な存在



デイサービスセンターのお年寄りと
交流できないか!?

本実践の背景

児童A（4年生）

・ 責任感が強い

⇒ 役割を最後までやり遂げようとする気持ち強い



・ 失敗や間違いが嫌い

⇒ 失敗したり，間違うことが恥ずかしい



・ 困ったときに助けを求めることが苦手

⇒ 言い方が分からない，友達に助けを求めることは恥ずかしい



状況に応じたコミュニケーションに課題がある

友達とコミュニケーションを
取れるようになる!?



訪問するための準備で友達と関わる!



「デイサービスセンターへ行こう!」



大人への対話は抵抗感が少ない
祖父母のことが大好き



A児の課題

状況に応じたコミュニケーション

02

実践の内容

実践の内容

生活単元学習 「味方デイサービスセンターへ行こう！」

【ねらい】

お年寄りと一緒に活動するために、自分にできることは何かを考えて行動したり、友達と関わり合いながら協力したりして準備することができる。

【A児の目指す姿】

お年寄りとの活動に向けて、自分の役割をやり遂げたり、友達と関わったりして、準備をすることができる。

実践の内容 単元の構成 (10月～12月 38時間)

次	主な学習活動	教科等の関連
1	デイサービスセンターに行ってみる ・施設の見学 ・タクシーや施設でのマナー (4)	学活、道徳 自立活動
2	お年寄りの方が喜びそうなことをみんなで考える ・プレゼント作り ・九九の学習 ・買い物ごっこをする ・ソーシャルスキルすごろく (20)	国語, 算数, 音楽, 図工
3	デイサービスセンターに行く(交流①) ・タクシーに乗る ・お年寄りの方と交流する (4)	算数, 道徳
4	活動を振り返る ・振り返りカードを書く ・次の訪問に向けて活動をする(冬の歌, 冬の絵) ・冬の訪問(交流②) (10)	国語, 算数, 音楽, 図工



①A児の提案を取り入れた活動構成

意欲

②お年寄りが楽しんでくれる活動を考える
機会の設定

目的
意識

③毎時間にグループ活動を設定

関わり

実践の概要

意欲

目的意識



活動1 かけ算

- ・お年寄りと一緒に九九をするため
- ・アプリや暗唱を繰り返す

関わり

目的意識



活動2 プレゼント作り

- ・秋の絵（ちぎり絵）を作成
- ・友達と役割分担をして活動

関わり



活動3 ソーシャルスキルトレーニング

- ・「ソーシャルスキルすごろく」などで友達と関わる（少人数）
- ・困ったときの言い方の練習

実践の概要 交流①

名前は〇〇です。
よろしくお願いします！



自己紹介

ここは、
なんだっけね・・・？



頭の体操（九九）

ここは
 $9 \times 6 = 54$

ありがとうございます



プレゼント渡し

実践の概要

交流した後のA児の振り返り



おばあちゃんが
泣いてくれて
うれしかった！



9の段をして
楽しかった！



もう1度行きたい！

実践の概要 交流②

お願いします



クリスマスカードの部品作り



歌を歌っているところ

プレゼントで！
どうぞ！



プレゼント渡し
(冬の絵)

03

実践の結果

実践の結果

活動1 かけ算

- ・ 目的を意識して学習に励んだ
- ・ 九九を正確に覚えた



活動2 プレゼント作り

- ・ 秋の絵（ちぎり絵）と冬の絵
- ・ 自分の役割を最後までやり遂げた



実践の結果

活動3 ソーシャルスキル トレーニング

- ・ 困ったときに周りに助けを求める練習
(ソーシャルスキルすごろくなど)
- ・ 欲しいものがあるとき許可を求める練習
(物を組み立てる・作るゲーム)



「特別支援わくわく教材」より

振り返りをしたことで・・・

- ・ 自分ができたことを実感
- ・ 再度、訪問したい意欲が生まれた



04

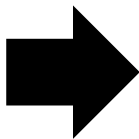
考察

①A児の提案を取り入れた活動構成

単元前の姿



- ・九九は学習していない



活動中やその後の姿



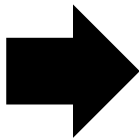
- ・九九を正確に覚えた
- ・再度訪問したいという気持ちをもった

②お年寄りが楽しんでくれる活動を考える 機会の設定

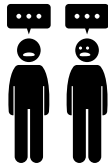
単元前の姿



- ・ 友達と話すことが苦手



その後の姿



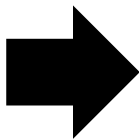
- ・ 同じ学級の友達と自然なやり取りができる

③毎時間のグループ活動の設定

単元前の姿



- ・ 友達と関わることが苦手
- ・ 困ったときに助けを求められない



その後の姿

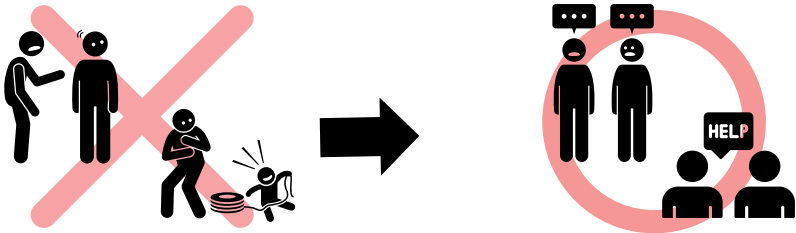


- ・ 同じ学級の友達と関わる
- ・ 困ったときは「分かりません」「教えてください」など言う
- ・ 友達に「～してもいい？」と聞く

〈課題〉

◆対話の相手が「友達」

⇒会話の相手が変わっても、自然なやり取りができるように！



05

参考文献

参考文献

○文部科学省. (2016). 知的障害のある児童生徒のための各教科について. 文部科学省.

https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo3/063/siryo/__icsFiles/afieldfile/2016/02/29/1367588_01.pdf

○東京書籍「特別支援学級の担任になったら～自立活動～」. (2021). 「特別支援のトビラ」<https://tokushi-tobira.jp/teacher/specialclass/002.html>



ご清聴ありがとうございました